

しのばず自然観察会より 2020-01 2020.01.12



オカヨシガモの雄（左）と雌（右）2019年末の不忍池にて

2020年1月の活動 その2 第19回 上野しのばず学習会

と き： 1月25日(土) 14時～16時+α 谷中の家にて

テーマ：1960年代東京湾新浜干潟保護運動と人々の歩み

前号の通信では日にちが間違っていました。詳細はP2をご覧ください。

参加費：しのばず自然観察会と上野のお山を学ぶ会会員は無料、会員外200円

上野しのばず学習会は、上野公園としのばず自然観察会にかかわる歴史的话题を取り上げてきましたが、一応、3月29日で一区切りとします。3月はしのばず自然観察会代表の小川潔の研究・日本のタンポポと外来のタンポポの話題で締めくくりとします。

2020年2月の活動 新宿御苑の自然観察

と き： 2月16日(日) 雨天中止 今年はおシドリが見られるでしょうか？

集 合： 午前10時 新宿御苑千駄ヶ谷門入口 JR千駄ヶ谷駅より徒歩10分

持ち物： 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物、着脱できる防寒着

参加費：200円 ほかに入園料500円 65歳以上の方は年齢証明をお持ちください。入園料が半額に割引になります。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2019年以前の会費未納の方も忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

第19回『上野しのばず学習会』のご案内

テーマ：1960年代 東京湾新浜干潟の保護運動から育ったもの

と き：2020年1月25日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時～4時 交流会と後片付け5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面し壁面を木で格子状に覆っ

た民家です。東京メトロ千駄木駅2出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅

北口より徒歩10分、またはJR 西日暮里駅道灌山口より徒歩7分（地図参照）

主 催：しのばず自然観察会 話題提供：小川潔（しのばず自然観察会代表）

参加費：しのばず自然観察会と上野のお山を学ぶ会会員は無料、会員外200円

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）



日本の市民による自然保護運動の先駆けとも言われる1960年代半ばの東京湾新浜干潟を守る活動を振り返ります。そこで提起された自然保護問題、いや日本の民主主義そのものの構造的問題点を探ります。また自然という場が市民としての人間形成に与えた力とその後の運動を支えた市民の視点を、千葉の干潟を守る会初代代表・大浜清さんの個人史から考えます。

1966年放映のNHK TV番組「現代の映像」ビデオから、当時の東京湾の埋め立て状況と、埋め立てにその後の反映を期待する人々、野鳥の渡来地を残したいと活動する人々の気持ちを知ること（放映部分には「やらせ」があったという声も聞きます）。

自然観察会や自然保護の活動に参加した人々の中には、新浜体験を経た人が数多くいます。新浜を出発点として、自然保護運動の中心的担い手になっていった大浜さんの個人史は、時代の社会背景のなかで自立的市民の生き方を浮き彫りにすることでしょう。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>

『上野しのばず学習会』は次回「日本のタンポポとセイヨウタンポポ」で終了予定です。